

本市において、去る1月6日には、昨年10月10日から数えて88日ぶりに新規感染者が確認されたところであり、本日公表の6名を加えた人口10万人当たりの直近1週間の新規感染者数は3.4人となっております。

また、県内において、感染経路が不明なオミクロン株による市中感染が複数確認されたことから、今後、感染急拡大地域に見られるような急速な感染拡大が懸念されます。

このような中、本日、県知事から、「岩手警戒宣言」が発出されました。県民の皆様に対し、移動や外出について制限をお願いするものではありませんが、更なる感染拡大を防ぐために、危機感を持って基本的な感染対策の再徹底をお願いするものとなっております。

また、明日、1月9日から1月31日まで、ワクチン接種の有無に関わらず、熱や咳などの症状のない方で、感染拡大地域を往来した方、感染拡大地域の方と接触の機会が多い環境にある方など、感染に不安を感じる県民の方であれば誰でも無料でPCR検査や抗原検査を受けることができるようになりました。盛岡市内では、12カ所で検査が可能となっております。

感染拡大を抑止するためには、感染を早期に探知することが重要です。感染に不安のある方は、是非、この無料の検査を受けていただきますようお願いいたします。

市民の皆様には、積極的にワクチンを接種していただきますとともに、オミクロン株に対しても推奨されているマスクの着用や手洗い、三密の回避などの基本的な感染対策をしっかりと続けていただきますよう、御協力をお願いいたします。

また、感染者やそのご家族、関係者の方々へのいわれなき差別や偏見、誹謗中傷は、決してあってはならないことです。感染や濃厚接触したことで批判にさらされるという状況は、ご本人をはじめ、周囲の方々へ大きな影響を及ぼし、検査のための受診や、保健所への正確な情報提供をためらうなど、さらなる感染拡大を引き起こすことにつながりかねません。市民の皆様には、あらためて良識ある行動をとっていただきますよう、切にお願いいたします。

令和4年1月8日

盛岡市新型コロナウイルス感染症対策本部
本部長（盛岡市長） 谷 藤 裕 明